

令和4年度 第1回博物館協議会 (会議録)

日 時 令和4年5月20日(金) 午前10時～午前11時20分
場 所 安城市歴史博物館2階講座室
出席委員 高山 忠士 会長
加藤りせ子 副会長
松永 博司
荒井 信貴
市川とし子
平岩 政志
事務局 石川 良一 教育長
加藤 浩明 生涯学習部長
邨澤 英夫 文化振興課長
片岡 晃 安城市歴史博物館館長
野上真由美 学芸係長
日倉めぐみ 専門主査
井上宗一郎 指定管理者
安祥文化のさと地域運営共同体総括責任者
早川 博貴 指定管理者
安祥文化のさと地域運営共同体副総括責任者

次 第

市民憲章唱和

- 1 委員辞令公布
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
(1) 令和3年度事業報告
(2) 令和4年度事業計画(案)
- 4 その他

協議事項

- (1) 令和3年度事業報告

事務局	【令和3年度事業報告について説明】
指定管理者	【令和3年度事業報告について説明】

会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。
委員	女子のたしなみの時期にオリジナルのお雛様飾りを見に来ました。土日は、子どもを伴った30代女性や中年の女性の来館も多く、女性の郷愁をそそるものであり、評価したいです。今後もがんばってほしいです。
委員	<p>コロナ禍において入館者57,000人はすごい数字だと思います。それぞれの展示が目標値を下回っていることは残念だが、指定管理の方ががんばってさまざまなイベントを行ったり、地道に広報活動を行ったうえでのこの数値は、やはりコロナの影響があると思われます。</p> <p>浮世絵については、数年続いているので、変化を持たせる必要もあると思われます。</p> <p>一番残念だったのは、加賀本多家がもう少し観覧者が増えるとよかったです。大名家とお付き合いして展示することは、よほど信頼関係がないとできないものです。信頼関係を学芸員が作られていることが大きいです。数字は伴っていないが、安城市歴史博物館のステータスを表現した展示であり、よかったですと思います。</p>
委員	<p>博物館の役割は、地域史、社会史をある視点から見直すことで、歴史を再構成して、その地域の特色を見る、新たな視点を与えることです。女子のたしなみの展示を通して考えたときに、例えば安城学園高校、安城高等女学校、安城生活福祉高等専修学校も取り上げていただきたいですが、安城市において女子教育に関して昔から進められていた方がおり、その学校では冊子をまとめるなどの取り組みがされています。逆に言うと、女性に対してどのような考えをもった先進的な方がいたかということ、女子のたしなみでもっと取り上げると、男女共同参画という視点で安城市全体に対して新たな視点を投げかけることが博物館にもできるのではないかと思います。</p> <p>三河万歳について、市域でやるとなると、安城市内の学校のクラブなどに声をかけるところですが、下山村に視点を当てていました。岡崎、幸田、西尾や高浜市にも郷土芸能のクラブがあります。郷土芸能というくくりで考えると、安城市域のみで考えないことにより、この地域の特色が見えてきます。子供たちが演じ続</p>

	<p>けているということが見えてくるとよいです。安城市において新たな視点が設けられます。</p> <p>展示観覧者の目標値のところで、小中学生の人数に関する説明がありました。小中学生は、学校の行事として来館し、一般来館者は展示に興味を持たれて来館します。展示に興味を持った人の実数を出すためには、小中学生を分けて考えてもよいかと思えます。実際の展示がどのように評価されたかを考えることも大事だと思います。</p> <p>碧南市新川中学校が毎年見学学習に来ています。安城市という枠で考えないというところがあってもよい。逆に、安城市の学校が刈谷市の施設などに見学に行けるなど融通が利くとよいと思えます。例えば、西中学区は依佐美中学校の出身の方などもおり、話題に花が咲きます。西中学区の方は安城市にこだわりを持って街づくりや三河安城駅周辺のことにも熱心にやられています。今後、安城市の原動力にもなると思えます。</p> <p>20ページの教員の異業種体験受入ですが、一昨年頃、異業種体験に体制が変わりました。つまり、小中学校であれば幼稚園や高校での体験に変わり、そもそも異業種体験の募集がないのでご承知おきいただきたいです。</p> <p>16ページに自由研究相談会について記載がありますが、歴史のひろば展についての記載がありません。</p>
事務局	<p>歴史のひろば展は、文化財保護部門が担当なので、資料に数は載せていません。例年、自由研究相談会に参加してくれた子は、意識が高い子が多いので学校で選ばれることが多く、今後も続けていきたいと思っています。</p>
委員	<p>歴史のひろば展は、中学校2、3年くらいになると上位賞を狙っている子が多く、将来専門に進んでくれるとよいです。中学校でも、歴史のひろば展のことを先生が生徒に情報提供する必要があります。自由研究相談会は面白い事業で、地域全体でも、歴史の研究を展示していただけることは他にないので、繋げて行ってほしいです。</p>
委員	<p>学芸員の方も指定管理者の方もいろいろと工夫していただき、深く調べていただき、考えていただきありがたく思っています。</p>

	<p>浮世絵について意見がありました。地域の歴史について取り上げることも大切ですが、美 vid-Ukiyoe は地域とは関係のない展示でした。背景などは江戸時代を感じられ、お茶屋の美人など、現在のアイドルと感覚が似ていたりして、江戸時代に戻った感じで楽しめたので、こういう展示もあってよいと思います。</p>
委員	<p>何回か続いてしまっているので、切り口を変えるなど工夫が必要という意味です。</p>
委員	<p>加賀本多家の展示は財宝が多くあり、迫力のある展示でした。古文書がたくさんあり、人間臭さを感じられましたが、古文書を読むことが非常に難しいので、すごく分かりやすい言葉で表してもらえると戦国時代が楽しくなると思います。漫画にするなど。</p>
委員	<p>全部の展覧会でそれをやるととても大変なので、展覧会のどれか1つでも子供向けチラシを作るなどであればやってもよいかもしれないですね。</p>
事務局	<p>加賀本多家や松平一族の展示の際には、かわら版を作っていました。臨時職員が時間をかけてイラストを描いており、内容もユーモアを入れて作っており、かなりの労力がかかります。すべての展示でやることは難しいですが、年間1本など限定して今後も続けたいと思っています。</p>
委員	<p>かわら版も面白く読ませてもらいましたが、もう一段階簡単なものがあってもよいと思います。</p>
事務局	<p>検討させていただきます。</p>
委員	<p>お米のモノがたりの際の東尾農業倉庫での農業体験は絶対に良かったと思います。近くにあれだけの施設があり、実際に道具を動かしてみるという体験は、ここならではの強みなので、できれば今後も続けてほしいです。東尾町内会も協力的です。特に稲わらは事前をお願いしておかないととっておいてもらえません。東尾町内会は年末にしめ縄を縄ない機で作っており、民俗的なことの紹介にもつながります。西尾町内会や東尾町内会とのつながりは、この博物館にとっては強みであると思います。</p> <p>三河万歳のテレビ報道の際に「江戸時代から続く三河御殿万歳」というナレーションが入りました。国指定の三河万歳とは何なのかを文化財の担当者が意識しておく必要があります。</p>

	<p>歴史博物館は勉強しに来るのではありません。2月に行われた女子のたしなみの2つの講演会は、もう少し包括的なテーマにしないと参加するのに二の足を踏んでしまうと感じました。</p> <p>松平シンポジウムについて、これまでは歴史博物館で行っており、立ち見を含め300人以上の参加者がありました。首都圏の方から来られた方もおり、若い方々の交流の場になっていました。こういうことができるのは博物館の事業としてすごいことなので、今後も続けていってほしいです。谷口先生の司会もとてもよかったです。</p> <p>福よせ雛ですが、わざわざ市外からも見に来ています。毎年楽しみに来ている人もいますので、もう少し宣伝をすると、博物館に来てくれる人のエリアが広がります。せっかくなので、事前に講座などをやってはどうでしょうか。講座に参加した人の作品も展示するなど、新しい仕掛けがあってもよいかもしれません。</p> <p>歴史のひろば展を見た市外の人が、すごいレベルだと感心していました。学校教育でも宣伝してほしいので、先生に見に来て欲しいです。研修の会場にしてみようなど。</p>
委員	夏休み自由研究相談会ですが、博物館と文化財の両方の担当が対応するという認識で間違いはないですか。
事務局	そのとおりです。
委員	<p>他の館と違っているところは、博物館の担当と文化財の担当が一緒にいることなので、両者の風通しを良くしていくとよいです。先ほどの農業倉庫の件でも、文化財保護へつながる方向で市民の方に知っていただくとよいです。博物館の色々な珍しいもの、いいものが安城にあることを知り、それを文化財として保護しなければならない、という行ったり来たりの図式が、一つの施設にまとまっているので、非常に大きな力になると思います。両者の風通しを整えていくとよいです。博物館と文化財担当者が持ちつ持たれつの関係でないと安城の歴史全体を見通すことができません。</p> <p>歴史のひろば展は、ギャラリーで展示という形でずっと実績が積み重なっており素晴らしいです。学芸員が次につながる芽を与えてあげることによって、勉強を続けていく子が出てくるかもし</p>

	れないことが大きいことです。
会長	他によろしいですか。無いようですので、次に移ります。

(2) 令和4年度事業計画

事務局	【令和4年度事業計画（案）について説明】
指定管理者	【令和4年度事業計画（案）について説明】
会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。
委員	来年大河ドラマが始まった折には、家康ボランティアとしては安城城と本證寺の2か所を案内したいと考えています。博物館ボランティアについて、登録しているうちの数名だけが活動していると聞いています。家康ボランティアが安城城まで連れてきた際には、常設展や企画展にも入ってもらい、博物館ボランティアに案内してほしいです。そのため、来年大河ドラマが始まるまでに、常設展と企画展をガイドできる博物館ボランティアを育ててほしいです。
会長	無いようですので、これをもちまして協議事項を終了いたします。ありがとうございました。
事務局	慎重審議、どうもありがとうございました。